

## 令和5年度 展覧会（習字展）委員会 実施報告

委員長 野口 成彦（岡田小）  
副委員長 林 美保子（芝沢小）  
原 洋子（筑摩野中）  
関 陽子（鉢盛中）  
浦沢 広一（開明小）

### 1 活動方針（研究テーマ）

優れた書写作品の展示により、広く児童・生徒・保護者、一般の方々に公開し、書写への関心を高めるとともに、鑑賞力を養い、研究、創作力の向上と意欲を高める。

### 2 活動内容（活動事項）

#### 【習字展】

- 6月 9日 第1回習字展委員会  
活動内容の説明、係分担決定、活動計画の確認  
巡回展実施計画の検討、ブロック担当決め
- 7月12日 第50回巡回習字展実施要項を各校へ配付、出品依頼  
\*市内全小中、信大附属小中、松養、寿台、松盲、松ろうへ
- 9月22日 第2回習字展委員会  
巡回習字展実施準備（各ブロックの巡回計画配布、カルトンの持ち帰り）
- 10月10日～10月17日 各校から委員へ作品提出、巡回展準備
- 10月23日～12月 2日 巡回習字展

#### <物品注文>

- 8月 1日 賞状発注 電算印刷（株）へ依頼（電話後、枚数等確認）
- 9月 5日 賞状校正 確認
- 8月18日 作品台紙（ミューズ藍色八つ切）信越文具（株）
- \* 台紙納入時に受取印が入る一覧表を作成していただき、納入後一覧表が係へ届く。
- 9月 中旬 作品返却用封筒（中敷き入り大型封筒）菅野教材社へ依頼
- \* 賞状、作品返却用封筒は11月中旬頃各委員所属校へ、作品台紙は各校へ納品を依頼
- 12月終了時～ 作品の返却及び賞状の送付、教育会事務局へカルトンの返却

### 3 反省・来年度への課題

#### (1) 期日について

- ・中学校の文化祭終了後及び県展審査後に作品提出時期を設定した。作品の提出について結果的にはいい時期になったと思う。
- ・県展審査後に3連休もあり、スケジュール的には昨年度よりさらに1週間ほど遅くなったが、年内の返却にはさほど問題はない。
- ・展示スペースの関係で、理科展と巡回日程が重ならないように調整は引き続き必要。しかし、どうやっても重なってしまう学校があるので了承していただきたい。

#### (2) 物品発注について

- ・各業者に電話連絡をした後、メール、FAX等で発注した。早めに動くのがよい。

#### (3) 実施について

- ・特別支援学校、附属中学校は、年ごとに実情が変わるようなので、出品の有無や数をあらかじめ確認するとよい。（出品しない場合も巡回は実施している）
- ・作品の扱いには留意してもらおうよう、引き続きお願いしたい。（今年度、作品が台紙から外れていることがあり、巡回中に補正する）
- ・巡回が遅れる等、係への連絡と各校で連絡を取り合っていたいただきいくつかのトラブルはあったが、ほぼ問題なく実施することができた。

<資料>

作品を確実に受け渡すために、今年度より以下のようなチェック表を作成しカルトンに添付して巡回展を実施。

<巡回一覧表>

受け取りの際、必ず日付と受領者のサインを入れてください

小 C 担当(芝沢小・林 美保子)				
学校名	受領日	受領者	開始日	最終日
附属松本小			10/23(月)	10/27(金)
旭町小			10/30(月)	11/2(木)
松本盲学校			11/6(月)	11/10(金)
開智小			11/13(月)	11/17(金)
田川小			11/20(月)	11/24(金)
鎌田小			11/27(月)	12/1(金)
			12/4(月)	12/8(金)
芝沢小へ				

\* 習字展担当 芝沢小 林 美保子